

地域本部長会議報告(斉藤本部長)

平成 24 年度 第 3 回地域本部長会議報告

日 時：平成 25 年 1 月 16 日(水)
13:30 ~ 17:00
場 所：葺出第二ビル 5 階会議室
出 席 者：(統括本部)内村会長、小林副会長、高木専務理事、西村常務理事、横山常務理事
(地域本部長)吉川、大谷、田島(代理)、福岡、近藤、加賀、甲斐、森北海道事務局長(記録)
議 長：斉藤北海道本部長

1. 会長挨拶

賀詞交換会の中の技術士資格者の会員数の将来予測、県支部の設立状況ほかについて説明

2. 統括本部報告及び質疑[主要議題]

- (1) 科学技術・学術審議会分科会(文科省)では、今後の技術士制度特に技術士の継続的な資質向上(CPD)について議論されている。
- (2) 会友(会誌購読制度)があるのは、北海道だけである。地域本部の中での位置づけについては、もう少し議論が必要である。
- (3) 新地域本部長・支部長の選任時期については、6 月の総会後となるだろう。
- (4) 技術士 CPD プログラム開催の手引き(案)について説明
- (5) 次回第 4 回地域本部長会議日程
平成 25 年 3 月 22 日(金)担当北陸本部

3. 地域本部報告[主要議題]

- (1) 東北本部(吉川)
 - ・シンポジウム『「東日本大震災」の復旧・復興に向けて～災害廃棄物処理の現状と適正な再利用を目指して～』を 12 月 10 日に開催し 120 名が参加した。

(2) 北陸本部(大谷)

- ・会員技術士の活用促進として、CPD 登録会員の活用を提案している。

(3) 中部本部(田島代理)

- ・10 月 18 日日韓技術士会議が開催され、盛会の内に終わることが出来た。

(4) 近畿本部(福岡)

- ・第 39 回技術士全国大会は、671 名の申し込み数となっていたが実参加数の方が多く、今後把握の仕方を工夫する必要があるだろう。

(5) 中国本部(近藤)

- ・西日本技術士研究・業績発表年次大会が 11 月 16 ~ 17 日内村会長はじめ、131 名の参加で開催された。

(6) 四国本部(加賀)

- ・地域産学官と技術士との合同セミナーが 11 月 10 日に高松市で開催され、66 名の参加があった。

(7) 九州本部(甲斐)

- ・第 32 回地域産学官と技術士との合同セミナー。大分市で 205 名の参加で開催された。

(8) 北海道本部(斉藤)

- ・第 40 回技術士全国大会の記念講演は、2010 ノーベル化学賞を受賞した鈴木章北大名誉教授にお願いしている。多数参加して頂きたい。

平成 24 年度 第 4 回地域本部長会議報告

日 時：平成 25 年 3 月 22 日(金)
13:30 ~ 17:00
場 所：葺出第二ビル 5 階会議室
出 席 者：(統括本部)内村会長、清水副会長、小林副会長、末利副会長、高木専務理事、西村常務理事、横山常務理事
(地域本部長)斉藤、吉川、大谷、吉田(代理)、福岡、近藤、加賀、甲斐、

小林北陸幹事(記録)

議長：大谷北陸本部長

1. 会長挨拶

役員選挙について。25 年度の事業計画・予算及び今年度の決算見通しについて。

2. 統括本部報告及び質疑[主要議題]

(1) 平成 25 年度事業計画・収支予算についての説明

(2) 平成 25 年度技術士第 2 次試験結果について

(3) 総務委員会検討事項の、会誌購読者制度設置の必要性については、あえて規則などの制度を作る必要はないとの大方の考えが示された。

(4) 次回の平成 25 年度第 1 回地域本部長会議日程は、

平成 25 年 6 月 12 日(水)担当近畿本部

3. 地域本部報告[主要議題]

(1) 北海道本部(斉藤)

・第 40 回技術士全国大会ほか、今後の行事予定について説明

(2) 東北本部(吉川)

・北東 3 地域本部技術士交流研修会、年次大会などの報告・行事予定報告

(3) 中部本部(吉田代理)

・小学生理科特別授業実績報告、県支部設立準備状況報告

(4) 近畿本部(福岡)

・第 39 回技術士全国大会事業報告

(5) 中国本部(近藤)

・技術士業務開業研修会ほか行事予定報告

(6) 四国本部(加賀)

・合格者祝賀会、年次大会開催予定報告

(7) 九州本部(甲斐)

・特別会計と一般会計の区分けの急激な変更に関する苦慮している。今後の行事開催予定報告。

(8) 北陸本部(大谷)

・会員技術士の活用促進として、CPD 登録会員の活用を提案している。

◎理事会報告(能登理事)

平成 24 年度 第 5 回

日 時：平成 25 年 1 月 9 日(水)

12:00 ~ 15:00

場 所：萱手第 2 ビル 5F 会議室

議 題：(主なもの)

【審議事項】

1. 地域組織の設置運営に関する規則の変更について

→総務委員会より役員交代時に不在期間が生じないよう規則を変更する旨の説明があり、了承された。

2. 地域組織における幹事選出に関する規則の変更について

→総務委員会より、地域本部幹事立候補者の推薦者にかかる条件を明確にする旨の説明があり、了承された。

3. 会員の入会等

→事務局から、平成 24 年 11 月末現在、正会員 14,300 名、準会員 3,435 名、賛助会員 158 社であるとの報告があった。

【報告事項】

1. 平成 24 年度技術士第一次試験結果について

→事務局から合格者 10,881 名、対受験者合格率 63.3%であったとの報告があった。

2. 平成 25 年度技術士試験の概要について

→事務局から試験方法の変更および日程等の報告があった。

3. 科学技術・学術審議会技術士分科会における検討状況の報告について

→会長から検討状況の報告があった。

4. 技術士 CPD プログラム開催の手引き(案)について

→研修委員長より試行運用を行う旨報告があった。

5. 常設委員会報告

→各委員会から活動報告があった。

平成 24 年度 第 6 回

日 時：平成 25 年 3 月 14 日(木)

13：00～17：00

場 所：萱手第 2 ビル 5F 会議室

議 題：(主なもの)

【審議事項】

1. 平成 25 年度事業計画・収支予算について
→企画委員会より説明があり、一部文言を修正追加して了承された。
2. 技術士第二次試験制度検討特別委員会答申について
→鮫島委員長より報告があり、ほぼ原案通り承認された。
3. 修習技術者ガイドラインの策定について
→標記ガイドラインを(案)として取扱い、今後継続検討することとした。
4. 地域組織の運営についての詳細事項に関する規則の変更について
→総務委員会より、地域組織事務局を正会員が務める場合も報酬を支払うことができるよう、規程を変更する旨報告があり、了承された。
5. 会員の入会等
→事務局から、平成 25 年 1 月末現在、正会員 14,260 名、準会員 3,663 名、賛助会員 158 社であるとの報告があった。

【報告事項】

1. 平成 24 年度技術士第二次試験結果について
→事務局から総合技術監理部門以外の部門で 3,144 名の合格(合格率 14.8%)、総合技術監理部門で 265 名の合格(合格率 7.3%)であったとの報告があった。
2. 平成 25 年度役員候補者選出選挙および地域組織幹事選出選挙について
→選挙管理委員会より、理事選挙では定員を 1 名超えているので選挙を実施し、監事並びに地域組織幹事はすべて定数以下となっているため信任投票となる旨報告があった。

3. 科学技術・学術審議会技術士分科会報告について
→会長より概略説明があった。
4. 会員による活動グループの登録に関する手引きの変更について
→総務委員会より説明があった。
5. 常設委員会報告
→各委員会から活動報告があった。